제59호 1909. 3. 17.

明治四十一年十二月三十日第三種郵便物認可（日刊）日曜及祭日の翌日休刊　明治四十二年三月十七日（水曜日）第五十

京城新報

人の一生は重荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

疎影横斜　みどり

▲文祿時代の猛將加藤肥後守清正は、三百年後の今日に至る迄も世人の記憶より忘れられず却つて記憶を新にする爲め盛大なる紀念祭を擧行いたされ同時に聖上より特旨を以て從三位に叙せられ候、思ふに地下に葬らるゝ清正の英靈は此の盛んなる紀念祭と厚き御覺召とに感泣せしならんと被察候

▲清正は智畧縦横、籌謀百出の策士にはあらず精悍無比、武勇絶倫の猛將に候、謀を帷幄の内に回らし勝を千里の外に制する底の智者にあらず、干戈落々、馬蹄叟々賊を決し、腕を扼し單刀直入敵陣を踏み蹴す攻城野戰的の勇士に候、彼れが文祿の役に當り豪氣堂々三軍に將として三韓に渡り縦横無盡勇悍の行務を摘發し併せて生硬なる策畧を決行せしは識者の見て以て首肯する能はざるもの多々有之候も兎も角も彼れが此の場合敢て爲せし大膽なる行動にいたりては又賞嘆の値有之候

▲凡そ事を決し事を行ふには事毎に他の制肘を受けず、他の干渉を蒙らず、心思暢然情意悠然、思ふが儘に欲せるが儘に行動するが何よりの必要に候、文祿の役豐太閤秀吉が自ら三韓に渡らず唯軍略の大綱のみをすべて部下の諸將をして之に當らしめ事々に細かき處迄制肘干渉を試みざる如きは確いに英雄としての貫目有之候

▲しかし言はゞ好事家は或は言はん、もし秀吉をして有名なる細心多疑者たらしめざる迄も少なくとも尋常一樣の神經家とし加藤小早川小西長曾我部等の策畧及び行爲に對して今少しく干渉制肘を試みたらんには所謂三韓征代の功は永遠に確固なるものあらんにはと、理論一應尤のやうに聞ね候も开は單に理論にして當時の情勢上一概にソウ許りは行かぬ點…

▲嗚呼春風秋雨…

と抔は好まぬ、氣候にしても春よりは秋を好む、夏よりは冬の方が宜い、青春の血潮と湧く十八九から二十七八位迄ですら竹の葉の軟風に搖めく態を眺め入つて一定の箇所に三日も安座して居つたことがある、陽氣で陽氣である自分が何うして斯く閑寂の境に處るのを好むのかしらん、と、熟々考へた結果斯う云ふ結論に到着した、人は已れに缺けたることを欲求する、これは矛盾の樣であるが決して矛盾ではない、

●異議なし　ともゑ

龍山兩三雅と葉旗亭に痛飲したるときのことなりき、誰れの發議にやありしか不明なるも开は朝鮮に少きものは日本でいふ朝鮮飴と情死なり前者は兎も角も後者に至つては豈…

●瑞光餘影（十）　魚遊痴史

▲三十一日午前十時韓皇新義州を御發輦に向はせらる、余は次の列車にて同驛を出發せり車中は相も變らぬ銃劍嚴しき聲面の御客樣を以て滿さる然るに新安州より二十位の韓美人一名乘込たり其容色の美しさ内地にても餘り見ざる程の別嬪なり乘客の視線一時に皆此美人に注がる是れ万緑叢中の紅一點銃器の岩角刀劍のはやし中に優さしい花一とつ

▲誰やらが平壤が美人の都さ云ふ或は然らん、余往路には任務の都合上平壤に立寄らざりしが歸路には是非とも同地を見物せんものと漸やく請ふて一泊する事となれり此夜列車は一時間も後れて十時過ぎたる頃平壤…花の美人の舊都に…

▲停車場を…汽車…不案内…

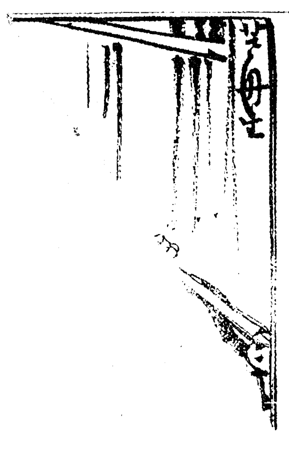
ソレを植字しながら假名を付るのだ、又植字には美術思想が必要である、タヾ活字を並べる計りでは不可ぬ、社會の進歩に伴ふて流行に後れぬ樣、新意匠を凝し体裁を一新せねば新聞など捌けが不捗い、吾輩が技術士と稱するも敢て僭越ではあるまい、



佐倉宗吾（三十）　眞龍齋貞水講演

此時役人大に怒り　役「不禮者ッ、不埒千万なり、御役人に向つて、切米があるの、計り出があると、兎の斯う申すは無禮なり、ソレッ、召捕れ」と云ふと、役人が來つて孫蔵、六郎兵衛体を遮し、其利腕を握つてドゥーン、轉り倒した、百姓とは申しな…云ふ騒ぎ、手も着けられない有樣さん〳〵破はして「ソレ往けッ」ワイ〳〵、ワッと閧の聲を揚げて、一同が一生懸命、積累ねたる上納米を引擔いで引返す、斯うや大騒だ、馬鹿にしやがつて、一俵に就いて一升五合の切米があつた日にや、何萬石何千俵と云ふ上納米だ、どの位この役人に掠られるか知れねい、一俵で一升五合だ、何万俵と纏めて見さつせい、饒ね事に成るだから」と、銘々口々に役人を罵り、續々將門山まで引揚げて來ました「サア斯う成るからは關う事アねいから、早鐘を撞けッ」てんで、夫から天慶の年間に亡びたる、相馬内裡將門山の麓にございます、鐘鳴山東勝寺の鐘樓堂から曳降し、大勢の力で、ヤッサイ〳〵、と山の天頂まで昇ぎ上げました、大勢の百姓の勢ひと云ふものは宏大なもので、之を榎の大木の枝へ懸けてゴーン、〳〵、〳〵、と撞出す、…沼に響き亘り、二百九…て、物凄い、…

は、茲に三浦共殿と謂ふ者がございます、御先代加賀守樣の代に、郡方の役を勤め、至つて人の信用あつき者にて、當年七十三歳、只今は隱居いたし居りますが、此三浦を以て、今佐倉領城附六萬石、二百九十九個村の内で、人々が此人でなければ成らぬと云ふ程の人望ある、公津村々役人木内宗五郎に頼ませ、樋桝を以て御取立に成つたのは、全く是は川喜多儀兵衛の心得違ひから、今日、不都合を惹起したる故、百姓共の申し出は聽入れる…



らず、其[illegible]
るの政策は伊藤公の[illegible]
時に或は人心を新にする必要あ[illegible]ときは持説を抛て民論を容るゝが如[illegible]斷は山縣公の我執偏狹に優るなり、閣下[illegible]武人なりと雖も山縣公の如く武人らしき所なし、今や閣下は圓滿なる政治家たるに至りしも、伊藤公の如く政治家風を氣取らず此點に於ても閣下は所謂味噌の味噌臭きものにあらざるを以て亦二公に優越する所あるなり、要するに其智略慧巧は伊藤公に優り、部下を愛して捨てざる所は山縣公の如く、其政治界に勢力を扶植するに巧妙なることは更に驚くべきものあり、霽遠廉の漸次に大をなせるが如く知らざる間に第一流の政治家となれり、人云ふ閣下は智慧謀略に於て拔群なりと雖も、陰忍にして其心事の奸黠なるターレラン若しくはクリスピーの亞流なりと、亦曰く其手段には公明ならざる處あるも、其方針の堅確にして實行を重ずる點はビーコンスフヒルドの如くなりと、余輩は何れが眞なるやを知らずと雖も、余輩の見を以てすれば閣下は伊藤山縣井上の三元老の長所を打て一丸となし、之を以て處世の秘訣とせらるゝものゝ如し閣下或は自ら之を知らざるべし、然れども閣下の爲しつゝある所を見れば殆ど其觀あるを如何せん、

閑話休題、余輩の閣下に問はんと欲する所は帝國の對韓政策なり、殊に頃者傳へたる處の東京電報に依れば統監の後任を要する場合には曾禰副統監の昇任を見ん、果して之が事實なりとせば、之が閣下の眞意なりや、統監政治の現狀は大竹代議士の質問演說のみならず、其他幾多の情報は必ずや閣下の手裡に達し能く其狀態を詳にせられ居る事と信ず、既に統監政治の失敗は殆ど帝國に於て輿論たるの觀あり、帝國政治の樞軸を握る閣下にして之を知らざるの理由なし、既に諒解せられ居るとせば此際に於て閣下獨得の長技を揮ふて伊藤公をして一部に老躰を發はしめ、長白山頭埋骨の空元氣を出さしむることなく、眞個の適材を拔擢して其除任に當らしめざる可らず、統監政治は今日は決して現狀維持の微温的政策を取るべき時に非ず、此際に於て統監たる[illegible]の[illegible]新の[illegible]に裁斷するの雄略なかるべからず、斯る事は余輩が喋々するまでもなく閣下の明哲なる能く之を諒知せ[illegible]

[illegible]決[illegible]一圓二十[illegible]げたるなり

▲政友會 務調査會にては韓[illegible]する法律案は民撰に反對すと決定せり（十六日午後發）

經濟

●社倉規程の内容

此程報道したる社倉規程は本日の參與官會議に於て決定する筈なるが今其の内容を聞くに社倉は之れを各地に置きて米穀を蓄積し融通及歉荒或は不廩の歳に備ふるの目的にして社還米の無き地方には政府の認可を得て設くることを得、社主一人、社領三人以上を置き社倉の保持及社穀の出納保管に就ては所管財務署長之れが監督を爲し蓄積する社穀が一定の數量に達したる時は金錢に替へて保管することを得、融通を謀る場合は一ヶ年二割五分以上の利息を附し能はざること、政府は地方人民の賑恤を謀るが爲めには各社倉に對して金穀の補助を爲し得ることゝ等なりと因に記す昨紙所報の内部と度支部との交涉中所管云々の件は度支部の所管とすることに決定すべしと云ふ

●東拓貸附規程

岩佐金融部長の手に於て起草中なりし東拓會社の貸附規定は愈々脱稿の上重役會の審査を經たるに依り兩三日の内其の筋へ認可申請の筈なりと

●參與官及大臣會議

昨日午前十一時より統監府に於て參與官會議を開き社倉規定其他に就て協議を爲し午後一時より統監邸に大臣會議を開き午後四時散會したり

●學務擔任道主事

各道に學務擔任の道主事を置くことは既報の如くなるが該人選は學部より推薦して内部に交涉済の上既に其の人名も決定し居れる由なるが近々地方官々制の發布と同時に發表する筈なりと

京東電報

▲統監と輸入米問題 輸入米增[illegible]税問題には政友會は贊成にて又新會は反[illegible]

●討伐彙報 全羅北道求禮守備隊少尉以下六は三月三日同郡西南約二里の地に[illegible]五を鹵獲す△全羅南道光州守備隊下士以下六は十三日同地北方二里の地にて約五十の[illegible]二を殪す△全羅南道兵發東南約一里半月亭場に出せる五の兵は二日月亭場附近にて[illegible]△全羅北道茂朱分遣所憲兵二補助員四は十[illegible]南方約六里の地にて賊三十八を討ち一を殪し一を捕へ銃丸を鹵獲す

[illegible]成る此[illegible]此草案によりて[illegible]大凡左の如[illegible]

▲行政及立法機關 憲[illegible]ば先づ最初に南阿殖民地中の二個以上は法律制定後一箇年以内に「南阿聯加」なる名稱の下に一政府を戴きて立法的聯合に入るを得ることを規定し此の聯合國に對する政治機關は總督一名行政會議一元老院及衆議院より成れる議會一を以て成立し總督の俸給は一箇年十萬圓となせり元老院は公選議員三十二名官選議員八名より成り此八名は總督の任命する所に係り其中四名は特に南阿土人の事情に精通したる者を取るといふ衆議院議員の總數は百二十一名にて之を喜望峯殖民地五十一名ナタル十七名オレンヂ州殖民地十七名トランスバール卅六名の割合にて五年以上聯邦内に住居したる歐羅巴人種の英國臣民より公選す撰擧區の割當は歐羅巴人成年男子人口の數を基礎とし五年毎に人口增殖より生ずる割當の改正を行ふ但し加へて議員總數百五十名を超ゆるを得ずとあり

▲地方行政 從來の殖民地は總督の任命したる行政長官及び行政委員會と地方議會とを以て政治機關とし地方議會は地方税の賦課地方債の募集敎育農業衞生慈善事業自治體の監督土木工事其他一切の地方的政務に對し參議の議を有す

●酒商組合の協議

漢城府内には由來所謂酒屋なるもの數百名ありて其中數十名の有志會合し全國の酒税法發布に就き種々協議し酒商組合所なるものを設置し其改良方法に付き今や研究中なりと云ふ

●居留地設定の交涉

既報の如く清國が釜山、元山に居留地を設

[illegible]濟々[illegible]に依り同行[illegible]該校經營に[illegible]

●貨幣發行高

第一銀行韓國總支店に於ける貨幣發行高三月十三日に至る[illegible]

第一銀行券發行平均高	四、六六九、[illegible]
内 正貨準備發行額	二、九七一、四〇〇
保證準備發行額	五、七一八、〇〇〇
銀行券手許有高	七一二、八九五
銀行券市場平均流通高	七、九七六、五〇五
硬貨發行額（三月十三日現在）	四、二六八、九〇五圓
内 金貨二十圓	一、三五〇、〇〇〇
同 十圓	五〇、〇〇〇
銀貨五十錢	六四八、〇〇〇
同 二十錢	七四二、〇〇〇
同 十錢	三九四、〇〇〇
白銅貨五錢	八四三、二五〇
青銅貨一錢	一三〇、七五〇
同 五厘	六〇、九〇五
金貨 五圓	五〇、〇〇〇

●滿洲金融機關設立建議

原田十衞氏外一名より衆議院に提出したる「滿洲租借地に於ける金融機關設立に關する建議案」の理由書の一節左の如し

滿洲租借地の現狀を打開し之をして前途洋々大に國力發展の實を擧げ以て日清協同の利益を增進し帝國の利益と光榮とに對し有終の美果を收めしむる所以の道政治上に經濟上に固より多岐多端にして一概に之を律すべからずと雖も就中其最も急要[illegible]而して其功果の最も顯大なるものは滿洲經營に對する特別機關銀行の設立是なり

當初政府當路者の鋭意滿洲經營に熱狂する今滿鐵會社を以て經營の中心とし橫濱正金を以て一般金融の機關に充て日本興業銀行を以て各種起業の機關に當らしむるの

上り當[illegible]に調査の上[illegible]

●濱野前民會議員の送別

議員濱野德太郎氏歸國に付き之が送別會は花月に於て十五日夜催されたるが集る有志者約五十余名にして熊谷民長の送別辭に次ぎ濱野氏の謝辭あり盛會なりき

●昨日の民會

京城民會は本日午後六時より開會の筈にて委員の報告を受け本會議を開く筈なり

●平壤驛出入貨客

二月中に平壤停車場を出入したる旅客及び貨物は左の如しと云へり

乘車人員	四千九百五十五人
降車人員	四千二百六十三人
入場人員	一千六百五十八人
小手荷物（發）	一万六千九百二十四斤
同（着）	三萬八千二百六十九斤
客車收入	一万零八百十圓五十二錢
貨物（發）	一千三百七十三噸
內前納賃金	五千五百六十六圓六十四錢
貨物（着）	一千九百八十五噸
內着拂賃金	三千一百零六圓七十八錢

但し積出貨物の內には賃金着拂のものあり又到着貨物の內には日韓連帶輸送にて賃金

部[illegible]時出發す[illegible]忠[illegible]

●國友警部歸任

[illegible]察中なりし國友内部警部は昨夜歸任せり

●仁川舊病院長引揚

仁川舊病院長松村氏は家財を纏め昨日午前十一時五分の列車にて龍山に引揚げたり

●徵兵適齡者

仁川に於ける本年度の徵兵適齡者の人員を聞くに百五十五名ある由なるが其の中志願者二名ありと

●敘任辭令

度支部技師 掛札 季麻
株式會社平安農工銀行執務

度支部技師 太田黑宣三
株式會社慶尚農工銀行執務

度支部技師 有川壽太郎
株式會社漢湖農工銀行執務

度支部技師 西俣 新吉
株式會社全州農工銀行執務

財務署主事 橫山 英志

由宮[illegible]

▲兎角● 公には[illegible]が御好きとあ[illegible]最も好む所は神戸なりと云ふ左もありなん
▲神戸● の地が御好きに非ず神戸の女が公に適ふことは誰かの[illegible]なるが是れ眞理也
▲今度● 地を替へて四國と出懸けたり但し神戸より美姬御持參と承るが或は眞ならん
▲廣島● は光菊以來すつかり見限りなり[illegible]嚴島藝妓の慇懃なりと是も亦[illegible]に候
▲田中● 宮相伊藤公の斡旋によりて踏留る事となれりと事實ならば同病相憐むもの乎
▲併し● 華族連中にては非常に憤り居る者多しと聞けば早晩亦問題持上り來るならん
▲候補● 者として德川家達公に擬するもの多しと云ふ公爵ならば實に申分なき宮相也

▲統監と輸入米問題

輸入米増説問題に就ては政友會は贊成にて又新會は反對に決す伊藤統監は心中反對なるも政友會内部の紛擾を恐て看過せり(十六日發)

[illegible]尉以下六は三月三日同郡西南約二里の地にて賊五十と衝突[illegible]を殪す[illegible]同討代隊は翌三日全羅南道順天西北約二里半鶴口亭附近にて約三十の賊を討ち一人を殪し銃[illegible]六日十三日同地北方二里の地にて約五十の賊[illegible]を殪し[illegible]全羅北道南原守備隊伍長以下六は三日全羅南道南谷城東南二里の地にて約五十の賊を討ち[illegible]場に在せる五の斥候は二十日[illegible]賊五と衝突二を殪す▲京畿道利城分遣所兵四と補助員六は九日同地南方約三里の地にて約八十の賊を討ち五を殪し銃四を鹵獲す[illegible]の西方約[illegible]の[illegible]十八を討ち一を殪し一を捕へ銃九を鹵獲す補助員輕傷を負ふ

雜報

●酒井政平の破綻(二十)

……▲悲むべき居留地の問題▲中村再造氏の被告事件眞相……

口頭辯論(明治四十一年十二月廿四日)

原告矢野秀彌缺席其他出席、被告代理人出廷せり

副理事官辯論の旨告げたり

被告代理人は乙第一號證二號證の一、二三、四、乙第三號を提出し

乙第一號證を以て整理案の趣旨を實行する爲め被告諸に其他債權者に交渉したる始末を立證し且つ本件は右整理案の附隨契約にして整理委員たる中村再造に通知したるものなる旨申立て乙第二號證の一、二、三、四、を以て本訴抵當物權は十二月十六日に横井富太郎に債權と共に讓渡したることを以て本訴目的物の消滅に歸したることを立證す

乙第三號證を以て債權者に對し債權讓渡の通知を爲したることを立證したり

各原告は右各號證の成立を認め立證趣旨は否認したり

副理事官は被告代理人の求めにより原告一同に對し

問、整理案第五條の規定中には連印以外のものにして酒井取引に對する債權を有するものをも含み居るや

答、整理案に連印したる以外のものにして酒井に債權を有するもの一名も無し

問、整理案に連印したる一人京城實業株式會社は該整理案に服從せず自由行動を取り現に競賣爲しつゝあることを認むるや

答、元來京城實業株式會社は整理案に同意したるものなれども其後如何なる行動を取り居るか不明なり

各原告は[illegible]證據取調の都合あるに付續行を求めたり

被告代理人は異議なき旨述べたり

副理事官は許容四十二年一月廿六日午後二時指定出頭を命令せり

此調書は各關係人に讀聞けたる處孰れも之を承諾せり(廿四日の分終り)

●十八娘の放火犯

▲原因は奥さんの吝氣▲主人と密通▲窃盗もやる……

世に女の吝氣ほど恐ろしき者はなし左に記載するは妻君の吝氣から遂に大犯罪を犯したる事實にして妻君を戒むると同時に斯の惡ひ主人の戒めとなすものなり

▲放火の形跡 本月六日午後七時三十分頃當地旭町三丁目三十一番戸三好與七方の不在中裏口より掛金を外して忍入り三疊敷きの一室に石油を注ぎてこれに火を放ち盗の通り裏口を締めて立去りたるものありしが幸に隣家の吉住融が發見して消止めたり然るに其翌日午後七時頃又もや同家炊事場の小窓より石油を注ぎて火を放ちたるも同家の下女が入浴より歸りて之を發見し再び大事に至らずして消し止めたり然るに

▲南部署にては檢證の結果放火なることを確め殊に二日間を通じて同一の處へ放火せんとするは深き仔細のあることゝし刑事巡査等は極力捜査に努めたり

▲容易く捕ふ 刑事等は捜査の結果同町三丁目二十四番戸山田直次郎方下女伊藤ノブ(十八)の擧動頗る怪しき節あるより一先づ本人を南部署に同行し色々取調べたる處最初の程は自分は最近柳行李一個を盗難に罹りたる外何等の事なしと言ひ張るにぞ刑事等は山田方の家宅を捜索の結果證據品さへ發見したれば愈々進んで取調べの結果遂に包み切れずして自白したり

▲妻女の吝氣 のぶは山口縣の生れにして一家族は先年京城に來りて新町に居住し妻に山田方に下女奉公せしに容貌の一寸美しきより主人の直次郎が目尻を下げて口説き落し怪しき交情となりたるを嫉妬深き妻女の某が大に吝氣を爲し何時しか彼れを放逐せんとせば主人は反對に彼を庇ひて暇を出さず一家は常に浪風絶へ止まざるに無心ののぶは元より自ら好みて主人と契りしに非ずさりとて奥様も餘りと言へば非道な成され方イッソ近所に火を附けて此家も共に焼き盡せば晴れて我家に歸るを得べしと無分別にも少さき胸に決心の臍を堅め何等怨恨無き前記三好與七方に二回迄も放火を企てたる次第なり

▲縊死を企つ のぶは己れが罪狀を逐一自白したる後獨り南部署の檻房に端座せしがつらつら考ふれば考ふる程已れが犯せし罪狀の益々恐ろしく良心の苛責の絶へやらで便所に到りし際看守巡査の隙を伺ひて腰帯を解きて我れと我首に掛け力に任かして締めけるを巡査は慌てゝ之を介抱せしも一時人事不省に陥り今以て療養中なりと

▲贓品の數々 彼れは放火せんと爲したる程の大膽者なれば毒を食へば皿迄と山田の妻が所持せる衣類其他三十餘點(九十二圓餘)を窃み出し該品は之を香町小金丸と云ふ家に預けて之を匿し雜に申立てし已れの柳行李一個盗取されたりと[illegible]ふは放火前に類焼を豫期して之を新町なる自宅に持越し置きたるなりと何ほ同人の公判は近々京城理事廳に於て開廷さるゝ筈

●大吉樓のお灸

當地新町遊廓消月樓抱へ大吉事白石みき(二十)は去る六日夜或る馴染客に連れられ狐鼠つと廓内を抜け出で當時開演中の壽座の活動寫眞見物に出掛け芝居と違つて活動寫眞は暗いから大丈夫だと大嬉びで見物し居たるを臨檢中の池田巡査が敏くも是を認めコラッと外出證を見せと詰へたるに元より無届で來たりし事とて平謝りに謝りて歸樓したるが將來の戒めだ不心得者奴がと南部署にては一昨日一圓五十錢の科料を命じたるが大吉君ホンに憎ひ查公殿とブツブツ言ひつゝ一圓五十錢を吐き出す

●慾爺の女房苛め

仁川新町二丁目質商遠藤善一と云ふは十數年前仁川に流れ來り爾來不正なる事ばかりをなし今日にては相應の資金を貯へ居れるが其の内縁の妻大橋なか(三十)と云ふを下女代用にこなし居るも我慾な善一は[illegible]なし[illegible]邪[illegible]にも切[illegible]近[illegible]者も氣の毒に思ひ居[illegible]が一昨日に至り[illegible]れなかは終に堪忍切れず[illegible]方を飛び出したれば警官は善一を召喚し說諭を加へたりと

●居留規則違犯三件

大分縣大分郡鶴崎町當時京城明治町二丁目八十八番戸居留中の子園夫(三)は去年一月十五日より肩書地に居留しながら屆出を爲さゞりし爲め科料金一圓に▲長崎縣[illegible]郡[illegible]山村本村[illegible]十(一八)は昨年九月六日より本町七丁目五十一番戸に無届居留して同二圓に▲又福井縣大飯郡内浦村桝田丈助(三十)は本年一月十六日より明治町二丁目八十七番戸に無届居留して同金三圓に何れも去る十五日三浦理事官より言渡さる

●玉轉し屋の處罰

京城竹園町一丁目十八番戸中尾とめ(三二)及び同黄金町十三番戸大橋鐵太郎(三二)の兩名は何れも自宅に遊技場を設けて玉轉しを營業と爲せるが彼等は常に韓人を對手に金錢を賭して賭博に等しき所業を爲し居るを其筋の認むる所となり一昨日南部署にて兩人共一圓五十錢の科料に處せられたり

●毆打して治療料

仁川新昌洞居留墨谷惡之助(二八)と云ふは花町二丁目新道路土砂採堀に就業中の韓人夫申盡方(二五)なるものを毆打し負傷せしめ將に警察沙汰にならんとしたるが仲裁者ありて漸く治療代一圓三十五錢を惡之助より出すことになして濟む

●仁川の空巣覘ひ

仁川花町二丁目三十一番地裏手居住川本半七方の留守宅に一昨日午後四時頃空巣覘ひ忍び入り鞄の中に入れありたる金三十圓を窃取して逃げ去りたり[illegible]川署へ屆け出でたりど物騒な世の中

●滯貨處分さる

京城太平町二丁目十三番戸飲食店營業渡邊鐵藏(三八)は昨年八月頃岩後なつなる者を酌婦として雇入れながら日限内に其屆出の手續をなさゞりし爲め南部署にて科料金一圓五十錢に處せらる

●不性者の科料處分

明治町一丁目木炭商金子泰藏(三三)は去る七日自宅前街路の掃除を警官より督促されながら不性を構へて之を爲さゞりし爲め五十錢の科料に處さる

●小便料が三十錢

當地壽町三丁目高見萬藏(二十)は去る七日午後五時半頃本町一丁目街路に放尿し居たるを巡行中の查公に認められ南部署にて科料金三十錢に處せらる

●狂犬を撲殺す

仁川宮町二丁目中川喜太郎方の飼犬は數日前より食物進まず時々涎を垂れるより矢野獸醫の診察を乞ひたる所疑似狂犬病に罹り居たるを以て直に撲殺す

●天然痘患者續出

仁川中町一丁目仲仕業東繁逸の長男政雄(三)は昨日天然痘に罹り避病院に收容せらる

●共同讀書の便法

日本の義務教育は六年に延長されたが今日の國民は僅かに六年位の教育を以て滿足は出來ない進んで中等教育を受けて中流國民たるの素地を作らねばならぬ然るに不幸にして學に入る事の出來ない子弟も隨分多いが是れ等に對して近頃の通信教授の便法が出來て而かも結果の良好なるは嬉ばしき事である此の通信教授の中でも大日本國民中學の如きは最も適切に出來て居る殊に必要なる試驗問題答法で三人依れば文殊の智慧で共同に研究すると自然解し易い事がある同會は殊に之に重きをおいて居る詳くは本紙第四面の廣告を見よ

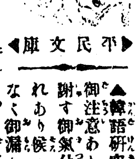
●大日本救護協會

東京芝伊皿子に設置せられたる同協會は全國旅行に慣れざる人々の困難を濟ん爲め旅行上諸般の便益を計り安全旅行の目的を達せしむるものなるが旅行界の爲め眞に嘉すべき好事業と云べし

●韓語獨習(四)

日本語	韓語
二十五歳で御座います	スームル、タソツサリオルシタ
貴下は、健康ですか	タンシーヌン、カンゴンハシムニッカ
何時も、好い(壯健)です	オンジエトンチ、チヨツスムニダー
それでは悅ばしう御座います	クロシミヨン、パヌンカプソイタ

◀平民文庫▶



▲韓語研究生に答ふ 御注意ありがたく深謝す御氣付きの點これあり候へば御腹藏なく御漏しくだされ尚ほ相成るべくは御書き付け御投稿下さればば一層の幸福に御座候(其係り)▲本町五丁目の某商店の色の黒い眼鏡をかけた番頭さんは夜になると山高帽でセッセッと[illegible]方へ通ひなさるが帳面に穴が空きはしないかしら(世話燒生)▲荒井牧場の牛乳はほんとうに善い噂ださうだら一度試めして見玉へ(ヒイキ生)▲某牛肉店は小兒や韓人を使ひにやると上等と云ふてはナッブンをよこす甚だ不都合だ以後改めぬと素破抜くぞ(牛肉好)▲貴紙掲載の韓語は吾々に取つて非常に有がたい願はくば永遠に掲載して頂きたい(新渡韓者)▲編輯局高等小僧君よ君は蛤を貪つて居る所を知らんものだから夫れで言を左右に托し下郎呼ばゝりや豎子呼ばゝりをして誤魔化さうと思つて居るに相違ない知らんかつて恥づる所はないのだから苦し紛れの豪がりは止せよ人樣が笑つて御座るぞ(食度生)▲先月の通知生さんよ御心切有り難う彼れは朝鮮のアザりださうでございます(同人)▲串戯も休み〳〵云へよ如何に口が横に裂けて居ればとて巫山戯た事を吐かすと撲り飛ばすぞ苦し紛れの豪がりだとは何んの囈言だ朝鮮犬紛きで逃げながら遠吠は見惡いぞ此野郎奴(編輯局高等僧)▲此の喧嘩の取り次ぎには眞に忙殺される薮い加減の所で和解したら何うです和解するとなれば不肖ながら私が仲裁の勞を執ります平民文庫の投稿家諸君の御贊成を願い升(係)▲誰が袖にこめし香りぞ春の月(むら[illegible]

天氣豫報(十六日午後六時より十七日午後六時)

北東の風晴

十五日 最高温度 (華氏)三六、七 最低温度 一七、六

本日午前六時韓國氣象概況 高氣壓は遼東附近にありて臨々の風吹き南部曇天其他は概ね晴天なり

用燃料 新徳 無烟煉炭
●特色 火付善く火力耐久價格低廉
●用途 滊罐、暖爐、竈用に適す
●周防德山海軍省煉炭所東隣
徳山無煙煉炭工場
京城特約店 京城西闕頒布所通 電話六〇三番 巴商會
韓國一手販賣 京城太平町二丁目 神田組

りん病全滅
▲完全なる最新藥の出現と驚く可き効驗▼
▲絶望の淵に沈める淋疾患者に赫く光明▼

男子 が淋病を輕微なる疾病なりと誤認して放任したる結果、病毒は漸次血液中に進軍して幾多の續發症を起し、遂に内臓を犯すに至り遂は恐るべき塊血症、膿毒症の如き状態を現じて、果ては貴重なる生命を失ふに至るべし故にりん病患者は一刻も早く淋球を服用して怖るべき病源を根治せらるべし

帝國醫科大學實驗
内用 **淋球**
價三日分五十錢七日分一圓廿八日分三圓五十錢

婦人 の痳疾(せうかち)に至りては男子よりも一層危險甚く、深く家庭の奥に潜伏せる病毒の禍害は兎角婦人の羞恥心の爲に蔽はれて、應急の治療を怠る爲に、救ふべからざる生殖器諸病を續發して遂に斃るゝに至るは往々世上に見る處なり淋球の驚く可き効驗は是等悲惨なる淑女を救ふて餘ある可し

故に淋病患者は輕症たりとも寸時も忽にせず、直に淋球を服用して恐るべき淋菌の播殖を未然に防ぎ、永く家庭の和樂を保護し給へ

本舗 大阪堂島蜆橋 高橋盛大堂藥局
特約店
京城南大門通 新井藥房本店
京城本町 新井藥房第一分店 電話四七番入
京城南大門外 新井藥房第二分店

銘茶和小賣 … 京城 …

九州セメント
今回大割引を以て販賣仕候間御用命被下度候
京城南山町一丁目電話三四四番 山村商店
龍山元町二丁目電話三二二番 林藥店

豫約發賣
高麗史
東京國書刊行會版

全三冊 總紙數二千數百頁 クロース大判金文字入 第壹册既製發賣 第二册四月 第三册六月
○正價毎册金三圓合計金九圓 郵税毎册十五錢合計金四十五錢
前金一時拂込限り特價金七圓五十錢 外に郵税四十五錢
○申込期限三月二十日限 期限後は總て定價に復す

高麗史は世人夙に知る如く韓國有名の歴史にして今世に於て同書の價値は幾百圓を投ずるも手にする不能殆ど絶版の姿にして韓半島を研究せんとするもの尤も遺憾とする所なりしが今回東京國書刊行會に於て發行する珍書刊行の内該書を特に増刷させ非賣品なるものを二百部限り弊房にて右價格にて豫約發賣仕候につき賣切れざる内速に御購求相成度候此書の如き珍書を廉價にて手にするは實に千載の一遇又なき好機會此機を逸せす直に申込あれ

豫約申込所 韓國京城本町二丁目 振替口座(九千〇五十九番) 日韓書房

官營無煙炭大々的直下
一塊炭 一噸(十二俵) 九圓九十錢 但驛店渡し
一切込炭 一噸(十二俵) 八圓五十錢 但驛店渡し
御屆けすれは持込賃貸叭及叺代又は叺損料申受け候其筋の御指定に依り右の通り直下げ致し尚は城内各所へ申込所設置仕候間便宜の場所へ御申込被下度自然前記價格より高價の申出でを爲す者あるも指定價格通り御仕拂可被下候也
平壤官營無烟炭特許一手販賣人 南大門外古市町青坡道 苫米地造酒彌

新學期開講
大日本國民中學會
入會の最好機は來れり
第十一回新學期開講紀念の爲め三月三十日まで入學金を全免す

◎中等教育の素養なき者は遂に社會の劣敗者たるを免れざるべし事情の爲め中學校に入る能はざる青年にして短き時間と少き學費とを以て中學全科を完全に獨習せんとせは本會に入れ本會の講義錄に依り學習せば中學在校者と同等の學力を得べし▲會長尾崎行雄講師博士學士諸大家にして懇切に教授す▲講義最も平易にして挿畫を多くし全部總假名つきなれば何人も難解の憂なし本會は國民青年大雜誌「新國民」を發行し會員に無料進呈す

▲萬朝報曰く中等教育程度の講義錄には種々あれど大日本國民中學會の發行にかゝる物程善き物は他に見へず
▲報知新聞曰く大日本國民中學會の正則中學講義錄は中等教育程度の講義錄中、優に一頭地を拔けるものなり
▲朝日新聞曰く他の講義錄の缺點を滿して最も平易、最も親切なり中學講義錄としては第一に推すべきものなり

女學部開講 本會内に女學部を設け實用女學講義錄を發行す講述極めて懇切一ケ年半にて女子必須の諸教科を教授す新學期開講紀念の爲め三月卅日迄入會金を全免す 會内女學部より申込み次第 講義錄見本及規則無料進呈す

見本規則書 詳細は見本規則書にて申込次第無料進呈

東京神田錦町 大日本國民中學會 振替口座本局三四二千四百番 電話本局四二番



破天荒の大安賣出し
時下餘寒尚難凌の候四方各位樣益々御清榮奉賀候弊店儀御蔭を以て日に増し隆盛に赴き候段難有奉多謝候就ては平素の御愛顧に酬へん爲め本日より向ふ一ケ月間を限り正札より貳割引の大廉價を以て販賣仕候間何卒御購求の榮を得たく候也
明治四十二年三月一日
京城本町理事廳前 富田製靴本店
同 本町六丁目 同 第一支店
同 南大門外 同 第二支店

●土耳古煙草直輸入大販賣●
本社ハトルコ最大貢製造會社ニシテ其製品ハ原料精選其風味ハ良好無比ナレバ夙ニ世界各國ニ最多ノ輸出ヲナシ好評ヲ以テ迎ヘラレツヽアリ卸小賣トモ廉價ニ販賣仕候
京城本町四丁目 角 デーエス、パチリス會社出張所
仁川港本町通 仁川代理店 穎[illegible]兄弟商會

西洋御料理宴會
京城ホテル
京城南山町三丁目(電話一二三番)

學理應用最新術式催眠及無催眠治療
頭痛、吃音、喘息、腎臓病、不姙症、脚氣、淋病
氣欝症、耳鳴、黄疸、生殖神經病、ヒステリー
神經痛、齒痛、子宮病、神經衰弱、腦病、肩ノ凝
肺病、月經矯正、便秘、アルコール中毒、眩暈
胃腸病、心臓病、脊髓病、寢小便、リウマチス
トラホーム、結膜炎、鳥目、近視
京城若草町一丁目八十七番戸ノ七
(若草町一丁目藤川雜貨店東へ入る二軒目門内櫻井町櫻井湯西へ入る第二愛生醫院隣)
弘濟療院

⊕ ⋀ 萬
特約販賣 自製
漬物 味噌 醬油 製造元
和洋酒、精酢、穀物麵類、銘茶、罐詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、塩辛各種特約販賣
尚御望に依り商品切手調進仕候
京城本町五丁目 (電話二一五一番)
大上商店

明治廿年創立資本金一千萬圓
日本國火災保險業の嚆矢
東京火災保險株式會社
代辨店 山口呉服店
事務所 京城本町二の三 電話九番

診療開始
弊院曩きに類燒の災に罹り休業中の處這般南山町二丁目植村病院全部を讓受け三月一日より診療開始仕候
南山町二丁目植村病院跡
電話六七五番
松岡醫院

芳醇無比の清酒 サクラマサムネ
京城南山町四丁目(電話八四九番)
山邑京城支店

日本郵船株式會社
瀛船仁川出帆廣告
貨物及船客取扱店
仁川海岸通 郡司回漕店 電話三十番

●大連行(船客満員謝絶)
新潟丸 三月二十三日正午時出帆
釜山長崎門司神戸行
山城丸 四月十一日午後三時出帆
[illegible]

●新聞料 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月金壹圓▲六ヶ月金貳圓▲一ヶ年前金拾參圓
●廣告料 ▲五號活字十九字詰一行金三十錢 ▲廣告五號活字十九字詰一行金…
發行兼編輯人 秋山三郎
印刷人 高木久馬太
發行所 京城新報社

待合 玉の花
京城南山町一丁目 電話

▲清潔▼下宿
客室の清潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候
壽町二丁目一番戸横小路(元花屋跡)
▲懇切の下宿▼ かめ屋